

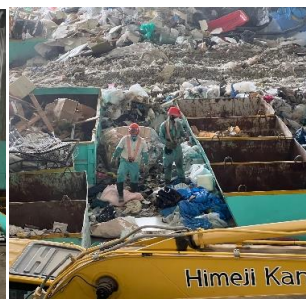
# たんちょう通信

～ 第 99 号 ～



丹羽 孝直

こんにちは、丹頂ガスの丹羽です。いつも「たんちょう通信」をお読みくださり誠にありがとうございます。私が所属する「青年塾リーダーセミナー」は2ヶ月に一度活動をしております。今回は8月下旬に「播州講座」がありました。兵庫県高砂市と姫路市で、「青年塾」出身の社員が働いている会社を訪問して取り組みを学んで参りました。高砂市では「(株)ソネック」さん業種は総合建設業いわゆる「ゼネコン」東証一部上場企業です。社長をはじめ幹部役員はすべて「青年塾」出身者です。先ず、会社に到着して、「志友館」と名付けられた「社員クラブ」に案内されました。1Fは社員食堂です。この食堂は、社員自ら料理をして運営されています。その日のランチは、前日に会長が釣ってきた「イカ」の料理でした。「イカ」は新鮮で、とっても美味しかったです。この「志友館」は、1Fが食堂、2Fがフィットネスジムとシュミレーションゴルフ、3Fが会議室となっており、とってもお洒落な空間でした。講座開始早々に手厚い「おもてなし」を受けて感動的でした。食堂でお世話を頂いた「社員さんの活き活き」とした姿がとても印象的でした。「社員を大切にしている」と改めて感じられました。次に、姫路市にある「(株)姫路環境開発」通称「ヒメカン」さんは、県下NO.1の廃棄物処理業者です。その社屋並びに作業現場を見学させていただきました。収集運搬されたごみを中間処理するのに、概ね大型重機で「廃棄物」を分別します。集められた「廃棄物のごみの山」から資源として再活用できるものとそうでない最終処分場へ行くものときっちりと分別されています。「廃棄物」の約70%以上も再利用されているそうですが、細かいところは人力で、一つひとつ丁寧に「ごみ」を分別されていました。とっても大変な作業に思えました。創業者が唱える「ゴミ屋だから美しくする」この言葉から「美しい地球環境がいつまでも続くように」と社訓がつくられ、リサイクル率の向上、CO2排出削減、環境保全活動に積極的に取り組まれています。その取り組みとしての一つが、「清掃活動」です。両社共に「近隣の清掃活動」は欠かさずに行われておりました。また、両社共に「社員教育に力をいれており」社員の人間力の向上が図られていました。「会社が社員を大切にすること」で「社員がお客さまを大切にすること」も共通項でした。「社員ヨシ!」「お客様ヨシ!」「地域ヨシ!」これはヒメカンの梅崎社長が考えた「ヒメカン三方ヨシ」です。梅崎社長は私と同じ52歳です。元々産廃の収集運搬のトラックを運転していた「サラリーマン社長」です。創業者との血縁関係は全くありません。自分の力でここまで「のし上がって来られた実力者」です。その彼が最近作ったDVDは、この会社で働く人の「自尊心を高める」内容のものでした。実社員の「べたな演技」でしたが、その内容はそこで働く人の思いと梅崎社長の思いがひしひしと伝わってきました。タイトルが「PRIDE OF THE DRIVERS」正に「誇り高きドライバーたち」が描かれていました。職種は「手段」であり、仕事は「人のお役立ち」であることを改めて学ばせていただきました。今回の「播州講座」を通じて、弊社も少しでも両社のような会社に近づけるよう努めて参る次第です。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。感謝





たんちょう隊の公式LINEはこちら!



住まいのちょっとしたお困りごとの解決方法をお知らせしています。



公式Instagramはこちら!

たんちょう隊の活動や日常の様子を投稿しています。フォローをお願いします!



丹羽智彦



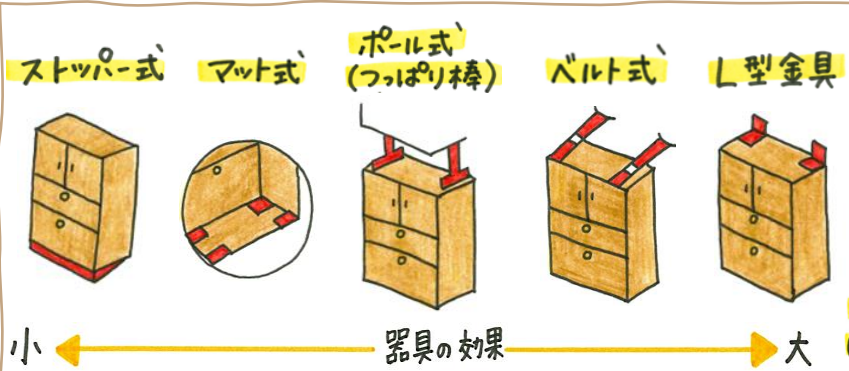
皆さま、こんにちは。今年5月に中途入社しました丹羽智彦です。  
私の中学生の頃のお話です。当時の私は自転車通学でした。1年生の5月のある下校時に、良く一緒に帰っていた友達はその日は前方にいたので、追いつかなくて、前に走っている友達を「ホー!と待ってよー!」と慌てて追いかけてました。その瞬間「うわわ!!」と自転車が前のめりで傾いて私は頭がぐらりと一回転、転倒しました。その衝撃で右腕を強く肘アサリに打ちつけて利き腕である右腕の骨折りました。全治3か月と診断され、その数日後、中学校に入り初めての中間テストが行われました。私はテストを全て左腕で解答を記述しました。解答の記述に非常に時間がわかり、また書けず読めないの、何度も書き直したため、残り時間がどんどん減っていき、その焦りから内容を散々でした。社会地理のテストでは答えが解いたに関わらず、何度も書き直しても「環太平洋造山帯」という漢字が左手ではなかなか難しくて答えが上手く書けず結果×! 今でも英語のテストも「good morning」などアルファベットでさえも完璧に書けず結果×!! 「急ぐは夢を任せる」とは常にそのように、何事も焦らず、冷静沉着に正しく進めようものだと、当時中学生ながらに感じました。

防災コーナー

今すぐできる! 家の中の地震対策



過去に発生した大地震では、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなる、大けがをしました。大地震が発生したときには、家具は必ず倒れるものと考えて、転倒防止対策をしておく必要があります。



効果が一番高いL型金具がおすすめですが、壁に穴をあける金具を使うのが難しい場合は、器具を組み合わせることで同じ強度にすることが出来ます!

ボール式 (つっぱり棒) + ストッパー式 OR マット式 = L型金具

<身近なもので代用する>

器具を使った固定がすぐに来ない場合、身近にありそうな段ボールや滑り止めシートなどを使って家具を固定します。ポイントは、  
①天井と箱のすき間は2cm以内にする  
②箱と家具の間に粘着マットをはさみ一体化する  
③地震の揺れで家具が滑らないように滑り止めシートをしくことぞす!

